

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>1 時勢の変化と教育に対する社会的ニーズの推移に対応し、特色ある教育を創出する。</p> <p>2 基礎学力を身につけるとともに、進路目標に応じた学力・能力を身につけ、自らを高め、将来を切り拓いていくことができる生徒の育成</p> <p>3 郷土の自然や文化に学び、前向きに地域社会とかかわり、貢献しようとする姿勢を持つことのできる生徒の育成</p>	<p>1 多様な生徒の実態に応じ、個に対応した丁寧な指導を推進することができた。さらに多様な生徒の実態に応じ、学ぶ姿勢の確立や基礎学力の定着を図り、進路実現に向けた学力向上を基本とした指導の推進。</p> <p>2 1年生放課後補習の必修化、土曜補習、長期休業中の学習室開放や学習合宿の実施など多様な進路希望に応じた個別指導を行うとともに、教科指導力向上の教員研修など、学力向上に向けた取組を進めた。進路実績の向上に向け、さらに学力向上の取組を進めるとともに、3年間を見通した進路実現のための指導を組織的、計画的に推進。</p> <p>3 地域と連携した文化祭開催や地域創生プロジェクトに関する取組を通して、地域と連携した教育活動が推進できた。</p> <p>4 地域創生プロジェクトに関する「美山・京北まちごとキャンパス」「悠久の灯」「悠久の森」の取組を中心として、地域や保護者、関係機関と連携した取組を推進することで、郷土に対する理解や知識が得られた。これらの取組を、さらに生徒の学力につながる取組として推進するとともに、この成果を学校改革に活かしていく。</p>	<p>1 地域や生徒・保護者のニーズと期待に応える教育活動を推進するため、本校の特色を活かした適切な教育課程及び学科の編成を進める。</p> <p>2 学科や部活動など学校の特色を積極的に情報発信し、効果的な生徒募集を推進する。</p> <p>3 多様な生徒の実態に応じ、学ぶ姿勢の確立や基礎学力の定着を図るとともに、進路実現に向けた学力・能力の向上を推進し、生徒が学びの満足感を得られる学校づくりを行う。</p> <p>4 進学実績の向上をめざし、主体的・能動的な学びに導く、質の高い教科指導を組織的に展開する。</p> <p>5 「地域創生推進校」として、地域とともに歩み、地域に信頼され、地域を活性化するための取組を推進する。</p>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価		成果と課題
組織運営	計画的・組織的な学校運営	部長会を中心とした各種会議の効果的な運営による学校経営の推進	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の改編を行い、効果的に学校経営を推進できた。より効果的な組織改編を進める。 ・地域創生事業を中心に、広報活動や生徒募集を進めた。計画立てた生徒募集活動を進める。 ・センター研修を中心とした研修の積極的な受講を進めた。計画的で効率の良い校内研修の推進による教職員の資質向上を進める。
	積極的な情報発信	地域活性化の取組を中心に、広報活動、生徒募集活動の推進	A		
	教職員の資質能力の向上	センター研修の積極的な受講、校内研修の効果的な開催などを通じた教職員の資質を向上	B		
教育課程の編成と実施	全ての生徒が、「自信」と「誇り」を獲得できる学習活動の創意工夫	普通科、森林リサーチ科共に、3年間を通して育てたい生徒の姿が明確に伝わる教育課程の編成と実施	B	B	「Kitakuwada Style」と名付けた学力向上システムの構築に向けて具体的な方策を検討、一部導入できた。
学習指導	学習指導に関する学校評価・授業評価アンケートにおいて肯定的な意見平均アベレージ85%以上の達成	教師が生徒を直接、指導助言する時間を増すことを目的とした教育計画の精選、教育環境の整備 知的好奇心をくすぐる授業と家庭学習の相乗効果で実力をつける授業改善の実施	B B	B	平均アベレージ83.9%。昨年度より数値は大幅に改善した。ほぼ週案に近い形で、当週に最も教育効果の高い時間割を編成した効果が大きい。
進路指導	生徒一人一人を的確に把握した上での希望進路達成支援	学年・担任と連携した生徒個々に応じた進路指導の推進	B	B	サテライト講座の来年度からの本格実施にあたり、年度途中からの限られた時間ではあったが、2・3年生に対して開講することができた。実施日時・曜日の設定、担当者、欠席者への対応（回復講習）等が課題である。 家庭学習時間の確保・充実のための取組が課題である。 保護者向けの行事については、多くの方が参加できる内容・日時等が課題である。
		実力テスト、模擬試験の効果的な活用	B		
		講演会、大学見学等の適正な時期の実施	B		
		資格取得の推進、家庭学習の充実	B		
		保護者向け進路講演会、学校見学などの適切な時期の実施、保護者への情報提供の充実	B		

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題	
生徒指導	基本的な生活習慣の確立と規範意識・社会性の養成	「挨拶」「時間を守る」「身だしなみを整える」など基本的な生活習慣の確立 規則違反やマナー違反など不正を許さず安心して安全な学校生活の推進 家庭・関係機関と連携した問題行動の未然防止と全教職員の一致した指導	B B B	B	問題事象発生時に教職員や保護者と連携し、迅速に適切な指導体制を築くことができた。また、問題の再発がなかったことは評価できる。 「挨拶」「時間を守る」「身だしなみを整える」という柱に関しては一定の成果が得られた。 安全教育について事故等はなかったが自転車に関する安全指導は継続的に行う必要がある。
	自主自立性と価値判断力の養成	学校行事・地域行事への積極的な関わりによる人間力の形成	B		
	安全教育の徹底	家庭・地域と連携し、心身の健全な成長発達を目指した安全教育の充実	B		
特別活動	生徒会活動の充実による積極性の養成	学園祭の一般公開など地域活性化の行事への積極的参加 部活動をより充実させる環境整備の推進	A B	B	生徒会を中心に全校生徒が一丸となり文化祭・体育祭等の行事を成功に導いたことは大いに評価できる。 今後も主体的な活動を継続させたい。 部活動は高い加入率を維持しているが生徒数減少に伴う部活動の在り方について常に取り組まなければならない。
健康・安全教育	保健管理、保健教育の充実	各種検診結果に基づく全体、個別の健康指導、保護者連携の充実 清掃活動を中心とした環境美化活動の推進 社会情勢や生徒の状況に応じた保健学習の実施と生徒の委員会活動の活発化	A B B	B	検診等の結果に基づき生徒への指導、保護者との連携はできていた。 清掃活動、点検等もしっかり出来てが、ゴミ箱清掃が出来なかった。 保健局便りは定期的に発行できたが、それ以外の啓発活動も充実すべきであった。
	教育相談、特別な支援を要する生徒への指導・支援の充実	生徒の状況を把握し、教育相談活動の充実と合理的配慮に基づく全体、個別指導の推進	B		教育相談会議で生徒の状況交流と対応について検討でき、連携もとれた年度当初に提案した合理的配慮に基づいた授業展開がどこまで徹底されているのか不明であること、職員研修の内容も再度考える必要を感じた

評価領域	重点目標	具体的方策	評価		成果と課題
人権教育	生徒の人権感覚を育てる	生徒の実情に即した人権教育を実施することによる、人権を尊重する姿勢や差別を許さない態度の育成	B	B	人権HR学習は学年と連携し、予定どおり実施できた。 人権研修会は講演会を一回実施した。 世代交代が進む中、更なる研修が必要である。
	関係分掌との連携を密にする	関係分掌と連携した課題に対する適切な対応	B		
	教職員研修の充実	教職員の世代交代を踏まえた、これまでの人権教育の成果と課題を引き継ぐ取り組みの推進	B		
家庭・地域との連携	地域連携の推進	地域から信頼される「地域創生推進校」を目指し、PTAと連携した魅力ある学校づくり	A	A	文化祭・銀杏並木ライトアップ・イルミネーションなど魅力ある学校づくりに大きく貢献し、近年では一番多い来校者数を達成できた。また、文化祭のPTAによる模擬店は大盛況に終わった。 地域・関係機関への広報発信も活発に行うことが出来た。
	広報活動の発展	教育機関・地域関係各所への広報発信（KITAKUWADASTYLE・PTAだより・HP更新・PTAメール）の積極的に実施	A		
学校図書館	学校図書館の活用を通じた“生きる力”の醸成	読書活動の推進 教科・領域、校務分掌と連携した調べ学習や進路学習を通して情報リテラシーの育成	B B	B	朝読や調べ学習事前説明等を実施したがより効果的な取組とするためには教科・分掌とのさらなる連携が必要。地域創生プロジェクトコーナーの設置や広報誌での活動紹介を実施。より発展させていきたい。
	地域創生プロジェクトとの連携	郷土資料、地域創生プロジェクト関連資料の展示 図書館活動を地域やPTAへの発信	B B		
農場部	効率的・効果的な農場運営	農業クラブ活動・各種の研修会への参加や資格取得及び技術向上の推進 安全管理能力を高め、安全な実習環境の推進 農業クラブ府連大会の取組の推進や測量競技会事務局校として組織的な運営の推進	B A A	A	測量競技会全国大会の出場権を2年連続出場を果たした。京都府連大会での成果をさらに向上させる。 安全教育を随時行い、高い安全意識が保てた。さらに継続的に向上することを必要とする。

評価領域	重点目標	具体的方策	評価		成果と課題
第1学年	適切な生活習慣の確立と規範意識の育成	授業を受けるのに適した落ち着いた環境の確保 服装・挨拶・言葉使いなど、高校生としてのふさわしい態度、および自己と他者の双方を尊重する規範意識の育成	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、早朝または夕刻に各担任が教室の環境保全に努め、良好な環境の中で授業等を行うことができた。 ・部活動には89.3%の生徒が加入し高い加入率となった。 ・家庭学習については毎日家庭学習時間を書かせることでまだまだ十分ではないが、少しは意識の向上が図れた。
	学習指導の充実と自主活動への積極的参加	家庭学習習慣の定着と、基礎学力の向上 部活動への積極的加入の促進 学習との両立をはかるための、分掌・教科・地域・家庭との連携強化 支援を要する生徒への適正な支援	B		
第2学年	進路実現に向けた主体的な学習への取り組みの充実	授業規律の保持による学習意欲の向上 家庭学習の習慣化 具体的な進路目標設定のための情報発信の充実	B B B	B	どのクラスも静かな授業環境を維持でき、まじめに学習に取り組んでいた。主としてHRで進路指導部と連携し、進路指導を進めることができた。
	地域社会と関わる姿勢を持つ生徒の育成及び家庭・地域との連携の充実	地域との関わりを深めることにより、北桑田高校で学ぶ誇りの涵養 様々な機会を活用した保護者・地域との連携の充実	B B	B	ボランティア活動で地域と関わっていかうとする生徒もおり、1年生の総合学習が根付いたのではないかと考える。
第3学年	希望進路の実現	担任・保護者・進路部との連携による生徒個々に応じた適正な進路指導の推進 授業をベースに、補習・模擬試験等を積極的に活用した、確かな学力の育成	A B	B	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者・進路指導部との連携を図りながら、生徒個々に応じた指導を行った。第一希望を実現した者も多かったが、そうでない者もいた。 ○授業、補習、模試などを活用させながら学力の育成を図ったが、伸び悩む者もいた。 ○日常から規律や規範の意識を育てる指導を行うとともに、実社会に出るに際しての知識や技能を育てる講習などを実施した。
	生きる力を付けさせる	日常から人間性を磨きつつ、講習等で実社会で必要とされる知識や技能の育成	B		
寮務部	円滑な寮生活を送るための、規則・ルール徹底	寮生との対話を充実させた愛情ある指導の推進と規則厳守させるためのきめ細かな生活指導の徹底	B	B	寮全体でみればルール・規則は守れているが、個々との対話の充実生活習慣の向上が必要。設備充実と老朽化している建物の整備が課題。
	生活環境の維持及び施設の充実	施設、設備の点検、改善による環境整備の充実	B		

評価領域	重点目標	具体的方策	評価			成果と課題
事務部	選ばれる教育環境づくり	施設・設備の点検により安心・安全な教育環境の提供 ----- 分掌・教科等の教育目標に配慮し、適正で特色ある予算執行	A	B	B	危険箇所を含めて、常に施設の状況把握に努めたが、老朽化により対処しきれないところがあった。 各分掌、教科との連携強化に努めたが、担当者レベルにとどまり、事務部全体の連携につながらなかった。
	学校運営への積極的な参画	各分掌・教科との連携を強化し、必要な教育環境・条件の把握 ----- 研修やOJTによる担当事務能力の向上	B			

学校関係者 評価委員会 による評価	<ul style="list-style-type: none"> 高い目標を掲げて取り組んでもらっている。少人数の特色を生かした個別の指導により、得意分野を伸ばし、苦手な分野を克服する指導を進め個々のレベルの引き上げ、進路実績を高めてもらいたい。 少人数のメリット、デメリットそれぞれあるが、行事などでみんなが主役となる等、少人数のメリットを生かし、社会生活をおくる力を養う教育を進めてもらいたい。 地域に開かれた学校行事に取り組んでおり、大変評価できる。地域の小中学生、保護者に学校の良さをもっと知ってもらうため、連携等の取組を更に進めてもらいたい。 寮教育による集団生活を通して、生きる力を伸ばし成長できている。生徒数の確保を含めて、寮の必要性を感じており、寮の整備を進めてもらいたい。
-------------------------	---

次年度に向けた改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 学校活性化案の具現化を図るための取組を更に進める。 徹底した少人数講座による進学講習やサテライト講座などの進学指導体制を確立し、個別指導を通して生徒の進路希望を実現する。 ドローンの活用など新しい取組を実施し、専門学科の特色を生かした教育内容の充実と進路実現を図る。 部活動の在り方を検討し、複数部活動への登録などの活性化の取組を進める。
---------------	--